

更新版 * 1

飲食POS消費税増税関連変更手順書
(FScompassPOS版)
(税種を変更しないお客様向け)

2014年3月10日
第2版

マニュアル番号:HPFCP02

はじめに

本マニュアルは、現行の内税のまま(或いは外税のまま)運用される場合のPOS設定変更マニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されているFScompass飲食POSの基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記飲食POSの基本操作が分からぬ方は、先ず上記飲食POSに同梱されている操作マニュアルをご確認ください。

設定変更を行う前に必要に応じ、設定データのバックアップを行ってください。

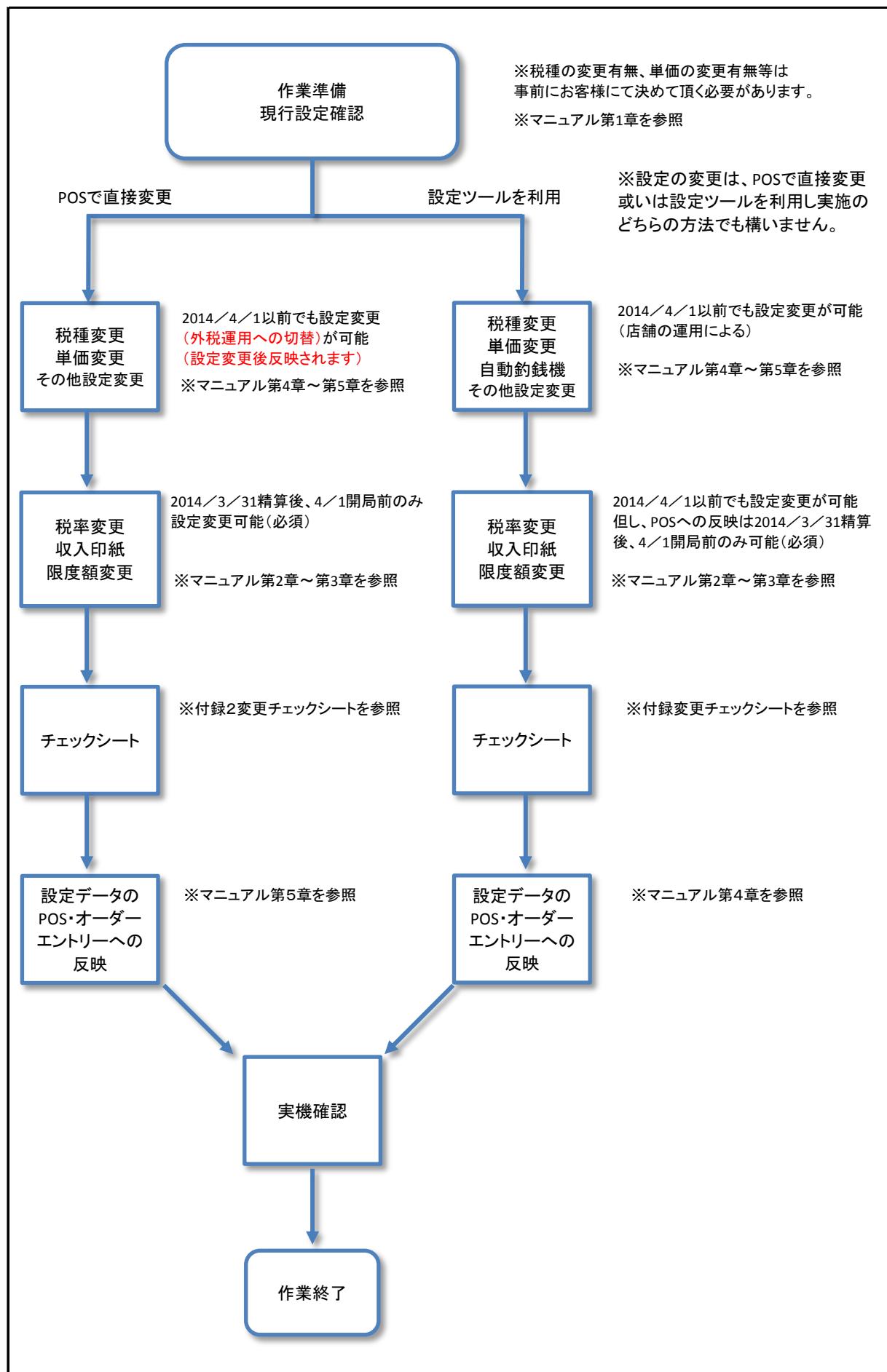
本マニュアルで対応可能なPOS機種は、飲食標準パッケージFScompassが搭載された以下の機種となります。

- ・QT-10
- ・QT-100
- ・QT-11

(変更履歴)

2014/01/22	新規・第1版発行
2014/03/10	第2版発行 第3章「収入印紙限度額発行変更」において POSシステムオプションに入る際のパスワードを追記 ・「設定変更フローチャート」 「付録2. 設定チェックシート」に税種変更に関する文言を修正

設定変更フローチャート



目次

はじめに

目次

第1章 設定変更の前に		
1-1 設定業務起動	6	
第2章 消費税税率変更について		
2-1 消費税税率変更	8	
第3章 収入印紙限度額変更について		
3-1 収入印紙発行限度額変更	10	
第4章 単価変更		
4-1 メニュー単価変更	13	
4-2 PLU単価変更	15	
第5章 設定データの反映		
5-1 設定送信	17	
付録1	ソフトキーでの文字入力について	20
付録2	設定チェックシート	21

第1章 設定変更の前に

本章では、POSで設定変更を行う際の業務起動方法について説明します。

1-1.設定業務起動

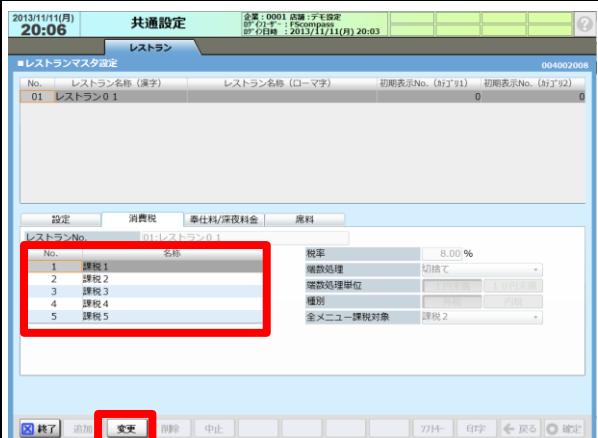
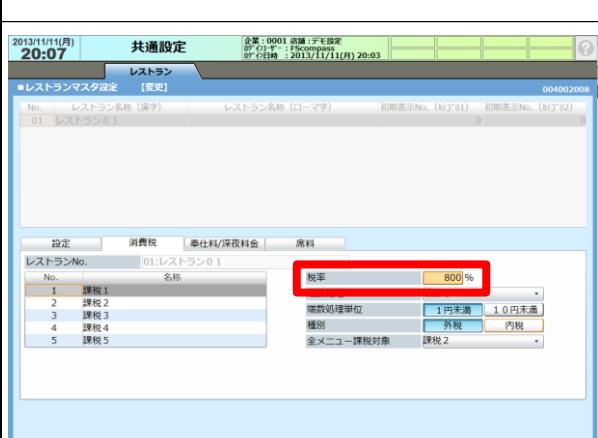
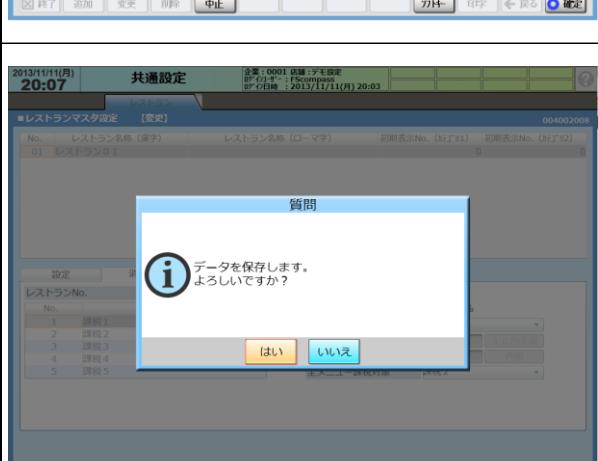
	<p>本手順では、設定業務起動の手順について説明します。</p>
	<p>①開局画面で『業務起動』を押下します。</p> <p>②«設定»の«設定業務»を選択して下さい。</p>
	<p>③設定業務が起動し、設定が可能となります。</p> <p>次頁以降の項目はこの設定業務からの説明となります。</p>

第2章 消費税税率変更について

本章では、POSの消費税税率を5%から8%に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

2-1.消費税率変更について

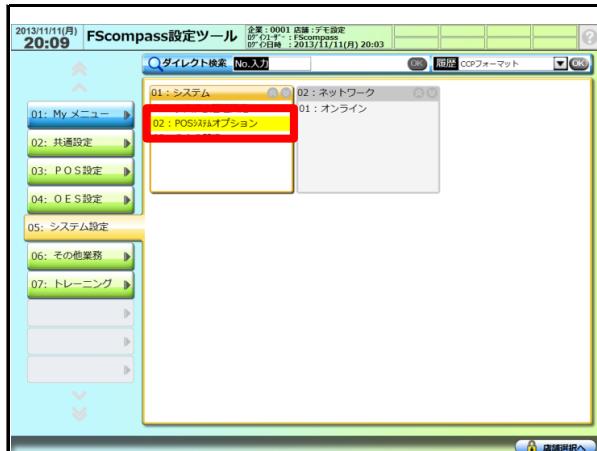
	<p>本手順では、消費税率の変更手順について説明します。</p>
	<p>①「共通設定」の「レストラン」を選択します。</p>
	<p>②【消費税】を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③「課税1」を選択し、「税率」の入力欄を[500]から[800]に変更します。 ※課税1～課税5全て変更をします。</p> <p>④『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

第3章 収入印紙限度額変更について

本章では、POSの収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更する設定について説明します。

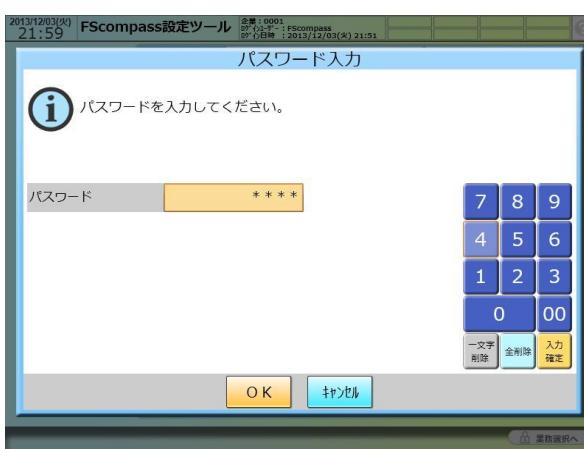
本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

3-1. 収入印紙限度額変更



本手順では、収入印紙限度額の変更について説明します。

- ① «システム設定»の «POSシステムオプション»を選択します。



- ② パスワードの入力を求められるので、[1414]と入力し、『OK』を押下します。



- ③ [印字設定]の[印字設定1]を選択し、『変更』を押下します。



- ④ 「印紙シート発行限度額」の入力欄を「30,000」から「50,000」に変更します。

3-1. 収入印紙限度額変更

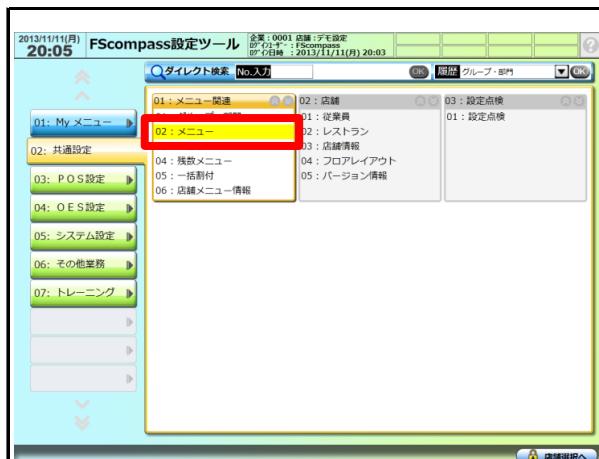
	<p>⑤『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択して下さい。</p>

第4章 単価変更

本章では、POSのメニュー、PLUの単価変更の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

4-1.メニュー単価変更

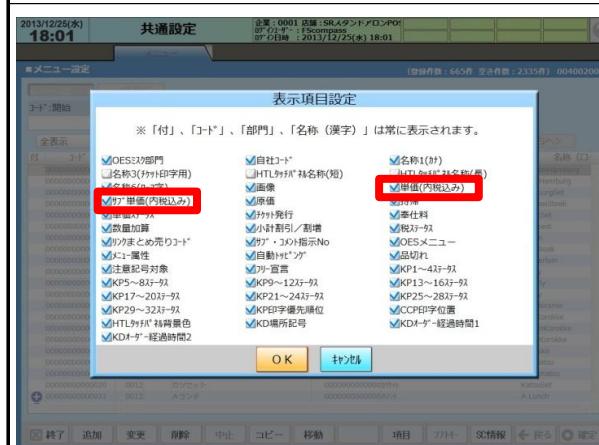


本手順では、メニュー単価変更について説明します。

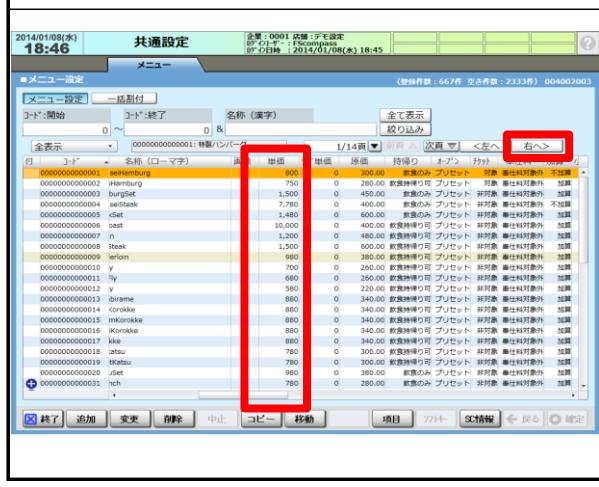
①「共通設定」を選択し、「メニュー」を選択します。



②「項目」を押下します。

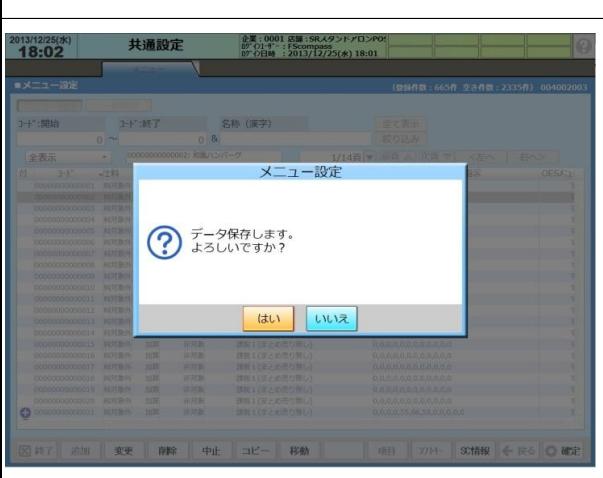


③「単価(内税込み)」「サブ単価(内税込み)」にチェックが入っていることを確認します。
(チェックが入っていない場合はチェックを入れてOKを押下します。)

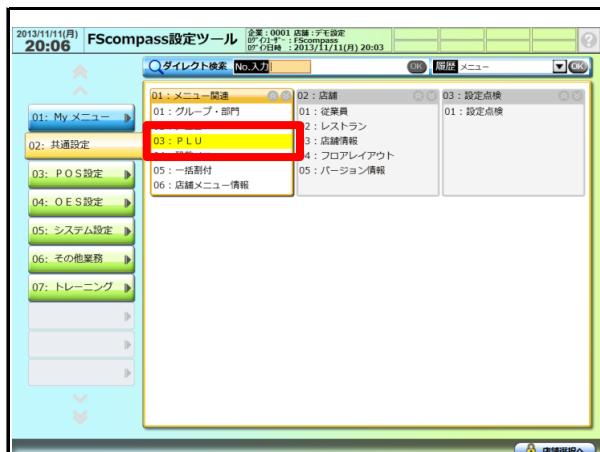


④スクロールバー又は「右へ>」を使用して「単価」の項目を選択します。

4-1.メニュー単価変更

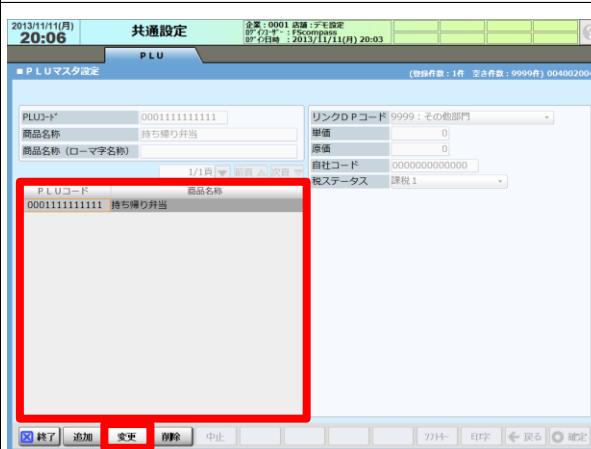
	<p>⑤変更するメニューを選択し、「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。</p> <p>※サブ単価がある場合は「サブメニュー単価」の入力欄に入力します。</p> <p>※対象メニューをすべて、変更します。</p>
	<p>⑥『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

4-2.PLU単価変更

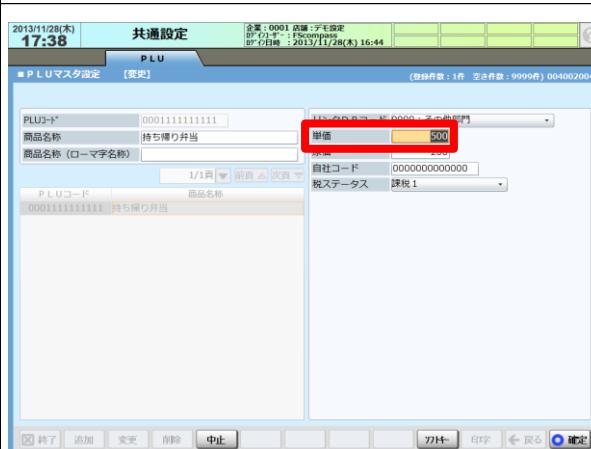


本手順では、PLUメニューの単価変更について説明します。

- ①『共通設定』を選択し、『PLU』を選択します。



- ②単価を変更したいPLUマスタを選択し、『変更』を押下します。



- ③「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。



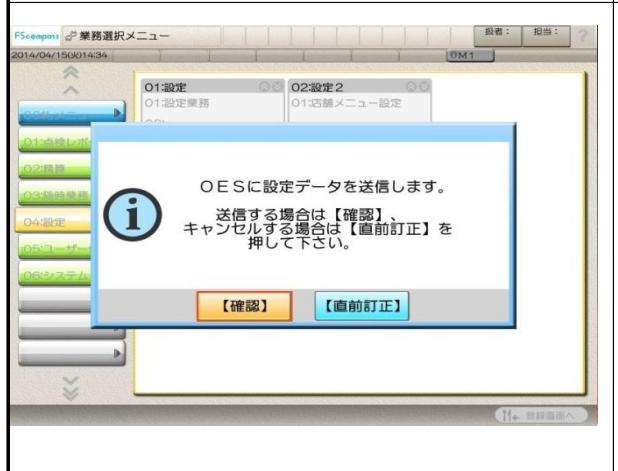
- ④『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

※対象メニューはすべて変更します。

第5章 設定データの反映

本章では、設定変更した設定データの反映について説明します。

5-1.設定送信

	<p>本手順では、変更後設定の各機器への送信について説明します。</p> <p>①設定変更が完了したら、『業務選択へ』を押下します。</p>
	<p>②確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使用しない店舗では、『直前訂正』を押下します。</p> <p>※MS構成店舗の場合は、S機(子機)への設定送信をしてください。</p>
	<p>③【全設定】を選択し、『確認』を押下します。</p>
	<p>④送信結果の対象機器が全て【送信OK】となる事を確認します。</p> <p>※HTML(全台)にて設定データの受信(DLL)をしてください。</p>

5-1.設定送信

	<p>⑤設定送信が完了したら『終了』を押下します。</p>
	<p>⑥確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※POSがリブートし、設定がPOSに反映されます。</p> <p>※必要に応じ、設定が反映されているか確認してください。</p>

付録

付録1 文字入力について

付録2 設定チェックシート

付録1.文字入力について



■文字入力について

各業務で行う文字入力について説明します。
編集エリアなどで名称の文字入力(漢字入力)をするフィールドになったときは、
ソフトキー 押して表示されるソフトキーボード画面より入力を行います。



<モード切替>

入力モードの切替は、ひらがな、カナ、Aa、数字によって行います。
文字の全角／半角の切替は、全角 半角を押すことによって行います。

設定変更チェックシート

担当者氏名：

日 付：

1. 消費税税率を5%から8%に変更又は確認しました。(必須)
2. 収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更又は確認しました。(必須)
3. メニューの単価を運用に合せて変更又は確認しました。
4. PLUの単価を運用に合せて変更又は確認しました。

注意点：

- ・項目1～2については、2014年4月1日営業日からの適用が必須です。
- ・項目3～4については、店舗の運用に合せて2014年4月1日以前の適用(運用の切替)が可能です。

※POSで直接設定変更を行った場合は、設定が反映されます。

※オーダーエントリーシステムや子機がある場合は、必ず設定配信を行ってください。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>